

処 分 基 準

令和4年2月21日作成

法 令 名 : 銃砲刀剣類所持等取締法
根 拠 条 項 : 第11条第8項
処 分 の 概 要 : 取消し前の銃砲等又は刀剣類の提出命令
原権者（委任先） : 岐阜県公安委員会
法 令 の 定 め : 銃砲刀剣類所持等取締法第11条第1項～第4項、第8項（許可の取消し及び仮領置）、第27条第1項（提出命令）
処 分 基 準 : 当該銃砲等又は刀剣類が犯罪に使用されるおそれがある場合等、危害を予防する必要があると認めるときは、銃砲等又は刀剣類の提出を命じ、これを仮領置する。
問 い 合 わ せ 先 : 住所地を管轄する警察署生活安全課又は 警察本部生活安全部生活安全総務課保安行政係 (058)271-2424
備 考 : 根拠条項 令和4年3月14日まで「法第11条第7項」 令和4年3月15日から「法第11条第8項」